

補助事業完了日から30日以内又は年度末日の  
いずれか早い日付までにご提出ください。 令和〇〇年〇月〇〇日

横浜市 長

法人の場合は、法人所在地、法人名称、代表者の氏名をご記入ください。

申請者 住所  
氏 名

令和〇〇年度 横浜市民間建築物吹付けアスベスト対策事業（除去等）  
完了実績報告書

令和〇〇年〇月〇〇日付け建建防第〇〇号で補助金の交付決定通知を受けました令和〇〇年度横浜市民間建築物吹付けアスベスト対策事業（除去等）が完了したので、横浜市民間建築物吹付けアスベスト対策補助金等交付要領第12条第1項の規定により、関係書類を添え、次のとおり報告します。

1 建築物の名称  
〇〇ビル

補助金額が増額となる場合や事業内容に大幅な変更がある場合、事前に補助金交付変更申請書（第6号様式）により申請が必要です。

2 補助金の交付決定額及び精算額  
補助金の交付決定額 3, 000, 000円  
補助金の精算額 3, 000, 000円

3 補助事業の実施期間  
自 令和〇〇年〇月〇〇日  
至 令和〇〇年〇月〇〇日

着手届（第10号様式）で届け出た「着手年月日」をご記入ください。

除去等の作業が完了した後に、関係機関への届出がすべて完了した日、又は、施工業者からの請求書の発行日のいずれか遅い日付をご記入ください。交付決定通知書の完了期日を超える場合は、事前に事業内容変更報告書（第8号様式）の提出が必要です。

3 補助事業の精算内容

・当初の内容をご記入下さい。

	事業費 (注1)	A	B	補助金額 (B又は Cの低い額) C=3,000,000 (補助限度額)
		補助対象 事業費 (注2)	A×補助率 (2/3) (注3)	
計画 (交付決定内容)	5,508,000	5,100,000	3,400,000	3,000,000
完了 (精算内容)	5,508,000	5,100,000	3,400,000	3,000,000

- (注1) 事業費欄は、実際に要する事業費(消費税含む)を記載し、根拠となる見積書等を添付してください(補助金交付申請時から事業の内容に変更がない場合は添付不要)。  
 (注2) 補助対象事業費は、補助対象外となる事業費及び消費税を除いた額としてください。  
 (注3) Bは1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額としてください。

・実績をご記入ください。  
 ・除去等工事費が計画と異なる場合で、補助金の額が増額となる場合や事業内容の大幅な変更となる場合は、補助金交付変更申請書(第6号様式)により事前に申請が必要です。

4 添付書類

- (1) 支払内訳書 (別紙)  
 (2) 次の資料を提出すること  
 ア アスベスト除去等の作業が完了した後に行った関係法令等に基づく報告書又は届出書の写し  
 イ アスベスト除去等の作業状況がわかる施工写真  
 ウ アスベスト廃材の処分に関する法令等に基づく届出の写し及び適切に処理したことを証する書類の写し  
 エ アスベスト除去等に要した費用に係る施工者からの領収書等の写し。ただし、支払いが終了していないものは、請求書の写しを提出し、補助金交付請求書(第13号様式)の提出後60日以内に領収書等を提出するものとする。  
 (3) その他市長が必要と認めるもの

この申請書と一緒にご提出ください。

添付資料(2)ア

- ・大気汚染防止法、横浜市生活環境の保全等に関する条例に基づく届出
- ・労働安全衛生法、石綿障害予防規則に基づく届出

添付資料(2)ウ

- ・廃棄物処理法、横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例に基づく届出

別紙

(1) 支 払 内 訳 書

区 分		契 約			請負業 者等名	支 払		摘 要
		種別 (注2)	年月日	金 額		年月日	金 額	
ア ス ベ ス ト 工 事 費	除 去	〇〇〇〇〇	令和〇〇年 〇月〇〇日	5,508,000	〇〇〇 株式会社	令和〇〇年 〇月〇〇日	5,508,000	
	封じ込め							
合 計								

(注1) 契約ごと（契約の形式をとらないものも含める）に記入してください。

(注2) 種別の欄には契約の内容を記入してください。